



2020年10月30日

各位

上場会社名 株式会社 東祥
 代表者 代表取締役社長 沓名 裕一郎
 (コード番号 8920)
 問合せ先責任者 常務取締役管理部長 桑添 直哉
 (TEL 0566-79-3111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月31日に公表いたしました「2021年3月期第1四半期決算短信」において、未定としておりました業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	18,000	2,000	2,000	700	18.27
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	34,466	9,682	9,580	5,803	151.51

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—
今回修正予想(B)	13,150	1,850	680	17.75
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	28,046	8,429	5,370	140.20

修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、緊急事態宣言解除以降経済政策等により経済活動が回復傾向にあることを前提に、現段階におけるスポーツクラブ事業の会員数、入退会及び休会会員数の状況、ホテル事業の宿泊稼働率及び室料単価の状況、不動産事業の入居率及び入退去の状況並びに各事業におけるコスト削減策の実施状況等を総合的に勘案し算定いたしましたので公表いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年7月31日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	4.00	4.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	8.00	—	7.00	15.00

修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、安定配当の維持を基本としながら、今後の事業展開及び企業体質の強化に備えた内部留保の充実等を総合的に勘案して決定する方針であります。

期末配当金につきましては、通期連結及び個別業績予想を合理的に算定することが困難であったことから「未定」として

おりましたが、今回公表の連結及び個別業績予想及び上記基本方針等を総合的に勘案し1株当たり4円とさせていただきます。

※上記業績予想及び配当予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績等は新型コロナウイルス感染症の収束状況、政府又は地方自治体からの休業要請等により事業環境が大きく変化した場合等、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上